

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ヴェレナ鎌倉大船	階数	地上5F
建設地	神奈川県鎌倉市山崎字倉久保2289番18	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、高度地区(15m)、法22条指定区域	平均居住人員	245人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年12月 予定	評価の実施日	2015年12月20日
敷地面積	2,732 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社設計工房デザインシステム
建築面積	1,105 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	4,376 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 138 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

② 建築物の取組み: 46 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

③ 上記+②以外の: 92 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

④ 上記+: 184 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.2**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		その他
<b>総合</b> 別荘街鎌倉の歴史に因んだ洋館に暮らすというコンセプトを元に計画致しました。外観は和洋折衷をイメージしております。		
<b>Q1 室内環境</b> 床スラブにサイレントボイドスラブを採用することで遮音性能の向上を図っております。	<b>Q2 サービス性能</b> 収納率は11%台～最大15%台までの高比率となるように計画しております。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地内緑化率を敷地面積×20%以上確保しております。
<b>LR1 エネルギー</b> 断熱性能は、住宅の品質確保に促進等に関する法律の等級3を満たす計画としております。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 台所・洗面水栓金具は節湯A・Bを満たす仕様です。シャワーヘッドは節湯Aを満たす器具を採用しております。	<b>LR3 敷地外環境</b> 潜熱回収型給湯器「エコジョーズ」を採用しております。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される